

# 2020年3月期 第2四半期 決算説明会

2019年10月31日

 大同特殊鋼株式会社

# <目次>

## 2019年度第2四半期決算(2019年4月～9月)

売上高・営業利益推移(19年度第2四半期実績)

19/4～9 営業利益の変化要因(前年同期比)

主要製品19年度概況①

主要製品19年度概況②

セグメント別売上高・営業利益(前年同期差)

19/4～9 主要セグメント営業利益変化(前年同期比)

19/4～9 経常利益・当期純利益について

総資産、有利子負債、D/Eレシオ

## 2019年度通期見通し

主要市場の動向<自動車>

主要市場の動向<産業機械>

原料市況(鉄スクラップ・ニッケル)

19年度 利益計画の前提(市況)

19年度 連結業績見通し

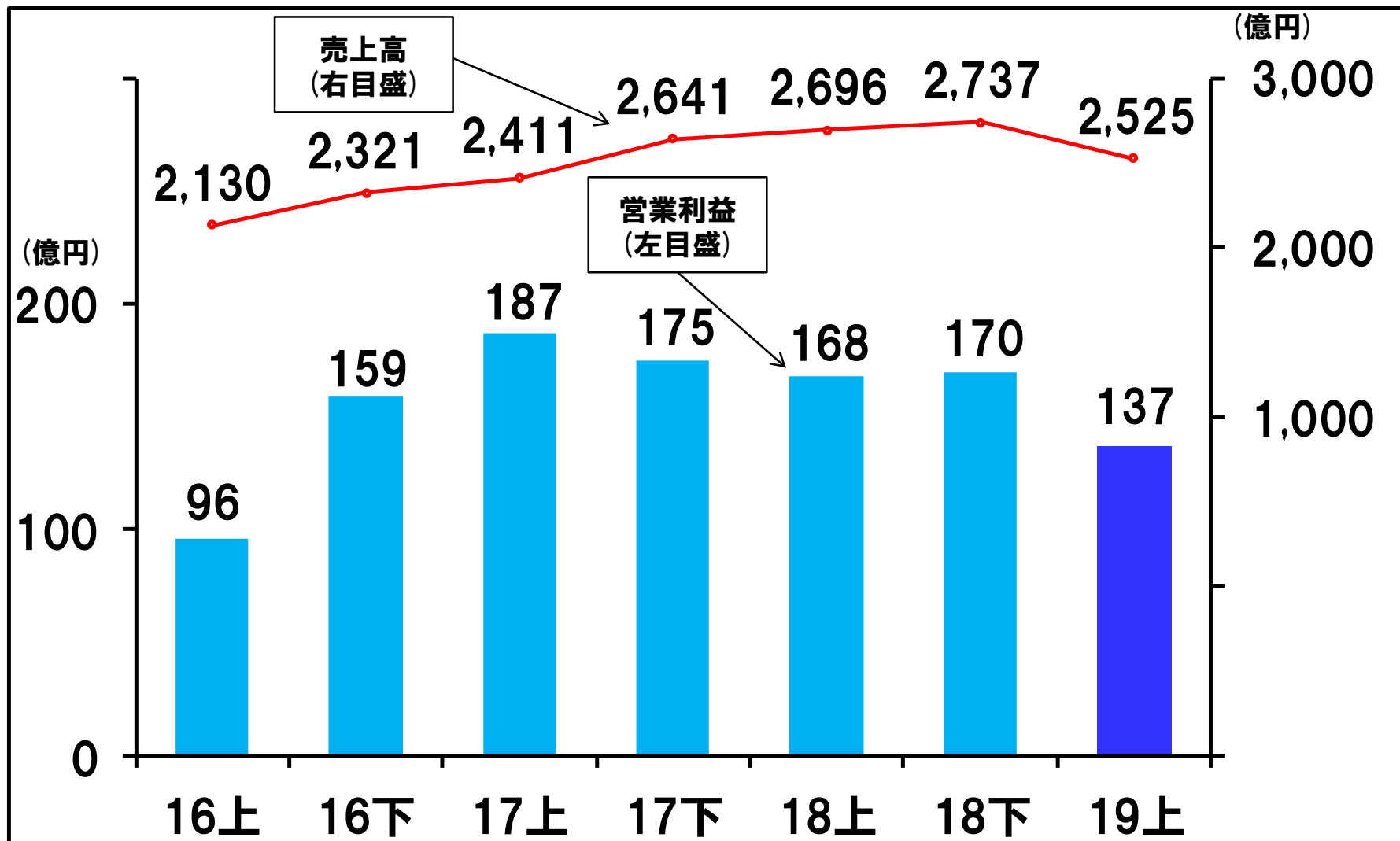
19年度 営業利益の変化要因(前年度比)

セグメント別売上高・営業利益(前年度差)

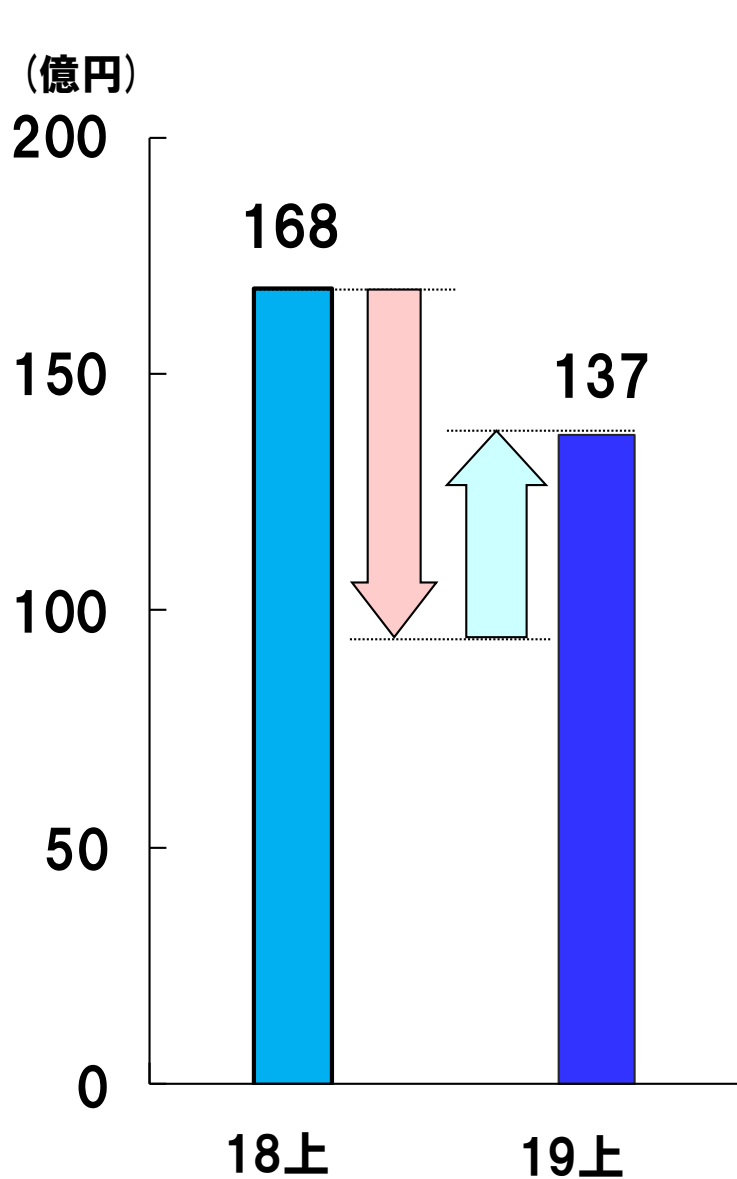
p.1	19年度 連結業績見通し(半期別)	18
2	セグメント別売上高・営業利益(半期別)	19
3	19年度 経常利益・当期純利益について	20
4	19年度 配当について	21
5	<b>設備投資等</b>	22
6	設備投資	23-30
7	CSR報告書	31
8	<b>Fact Book</b>	32-34
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		

# 2020年3月期 第2四半期決算 (2019年4月～9月)

# 売上高・営業利益推移 (19年度第2四半期実績)



# 19/4~9営業利益の変化要因（前年同期比）



(億円)

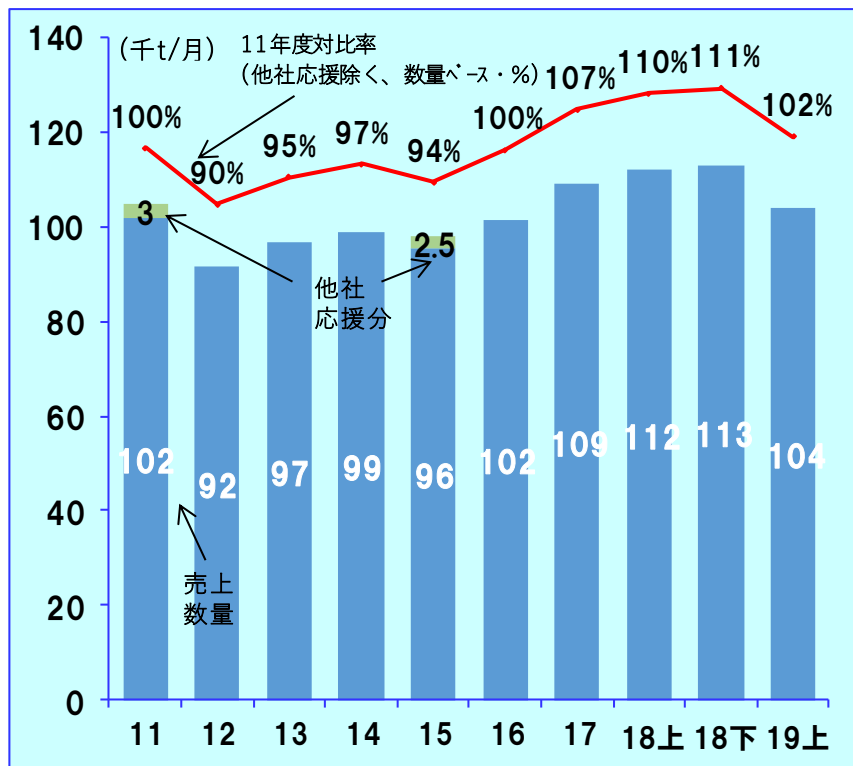
18/4-9営業利益		168
前年同期対比変化	原燃料市況	+7
	数量変化	-60
	価格変化	+24
	内容差他	-4
	変動費	-6
	固定費	+3
	新規連結	+5
	合計	-70
19/4-9営業利益		137 (-31)

# ■ 主要製品 19年度概況①

## 特殊鋼鋼材

### <需要環境>

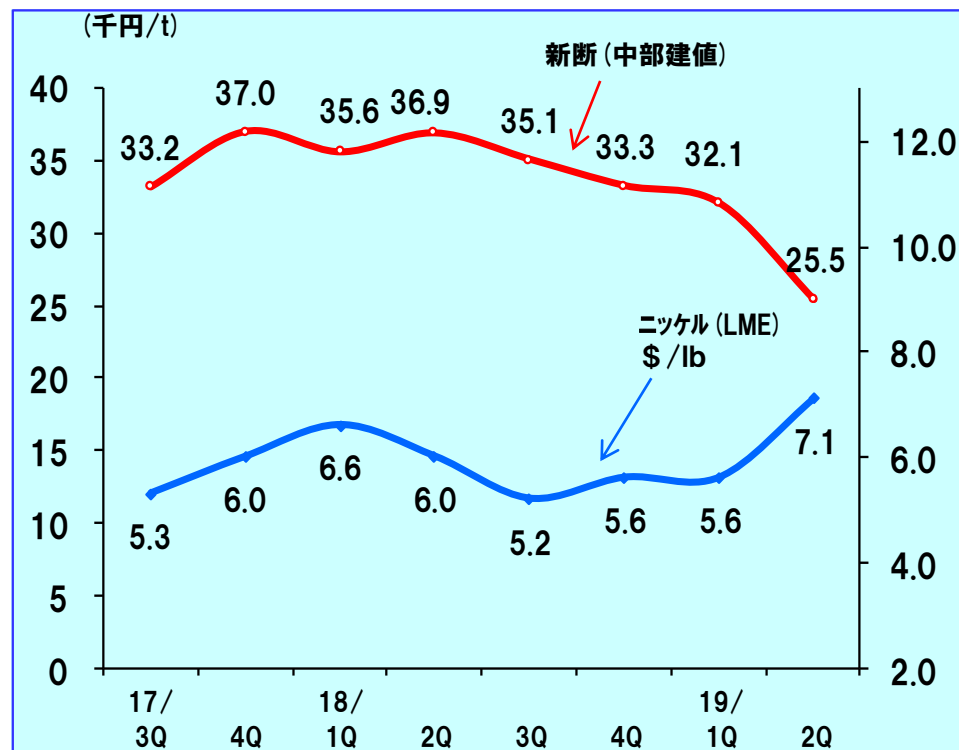
鋼材売上数量(単体)



➤自動車・産機向けともに需要は調整局面

### <原材料市況>

鉄スクラップおよびニッケル価格推移

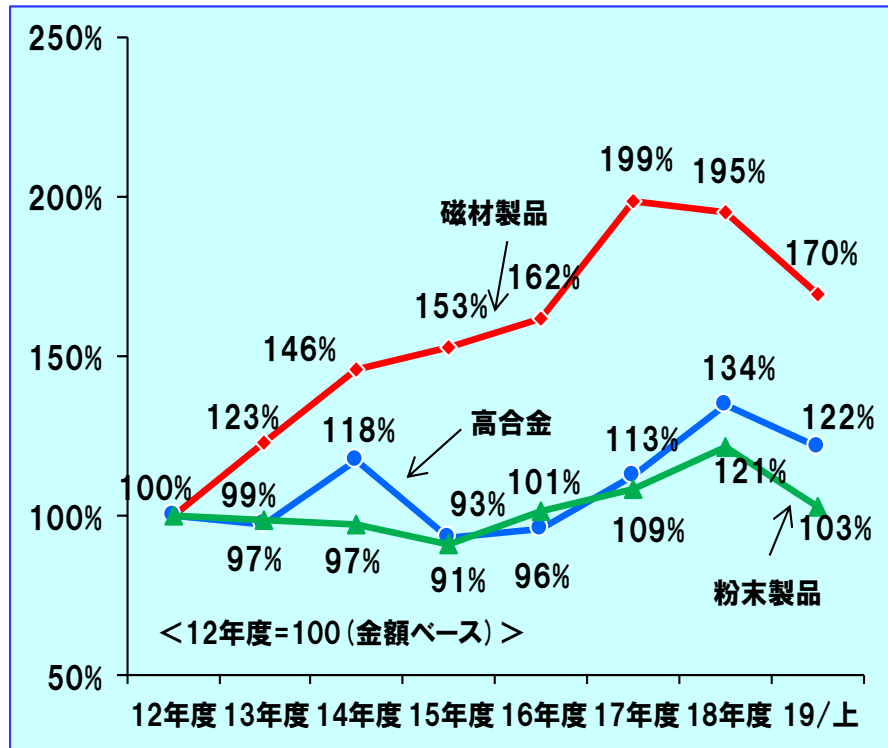


➤スクラップ: 国際市況下落により国内も軟化  
➤ニッケル : 8月頃より7~8\$に上昇

# 主要製品 19年度概況②

## 機能材料・磁性材料

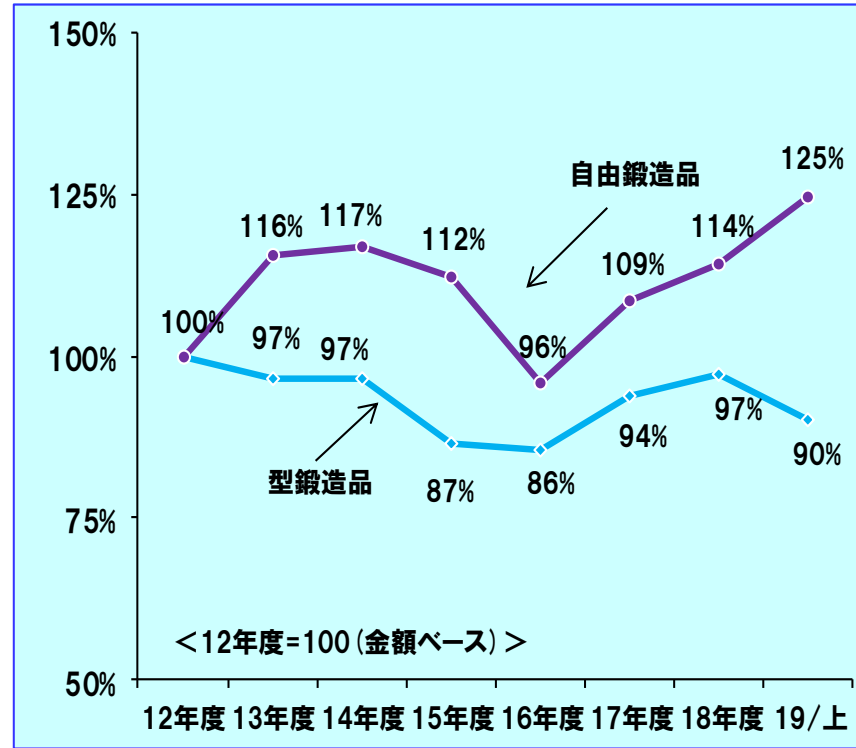
<高合金・磁材製品・粉末製品>



- 磁材製品：中国自動車減速受け在庫調整
- 粉末製品：海外向けで一部調整
- 高合金：自動車堅調もリドフレーム素材は調整

## 自動車部品・産業機械部品

<型鍛造品・自由鍛造品>



- 自由鍛造品：半導体関連減速も、プラント関連需要を捕捉
- 型鍛造品：自動車関連低位

# ■ セグメント別売上高・営業利益（前年同期差）

（億円）

		18/4-9 実績 (A)	19/4-9 実績 (B)	前年同期差 (B) - (A)
特殊鋼鋼材	売上高	1,020	971	-49
	営業利益	21	32	11
機能材料・磁性材料	売上高	927	847	-80
	営業利益	114	70	-44
自動車部品・ 産業機械部品	売上高	554	499	-55
	営業利益	11	6	-5
エンジニアリング	売上高	126	124	-2
	営業利益	8	15	7
流通・サービス	売上高	69	84	15
	営業利益	14	14	0
合計	売上高	2,696	2,525	-171
	営業利益	168	137	-31

鋼材売上数量（単体）

673 千t

625 千t

-48 千t



# 19/4~9 主要セグメント営業利益変化 (前年同期比)

(億円)

セグメント		特殊鋼 鋼材	機能材料 磁性材料	自動車部品・ 産業機械部品	エンジニア リング	
18/4-9営業利益		21	114	11	8	
前年同期対比変化	営業損益	原燃料市況	+10	+2	-5	
		数量変化	-13	-30	-17	
		価格変化	+21	-1	+4	
		内容差他	-3	-13	+7	+7
		変動費	-2	-5	+1	
		固定費	-2	+1	+4	
		新規連結		+2	+1	
		合計	-20	-49	-22	+7
19/4-9営業利益		32 (+11)	70 (-44)	6 (-5)	15 (+7)	

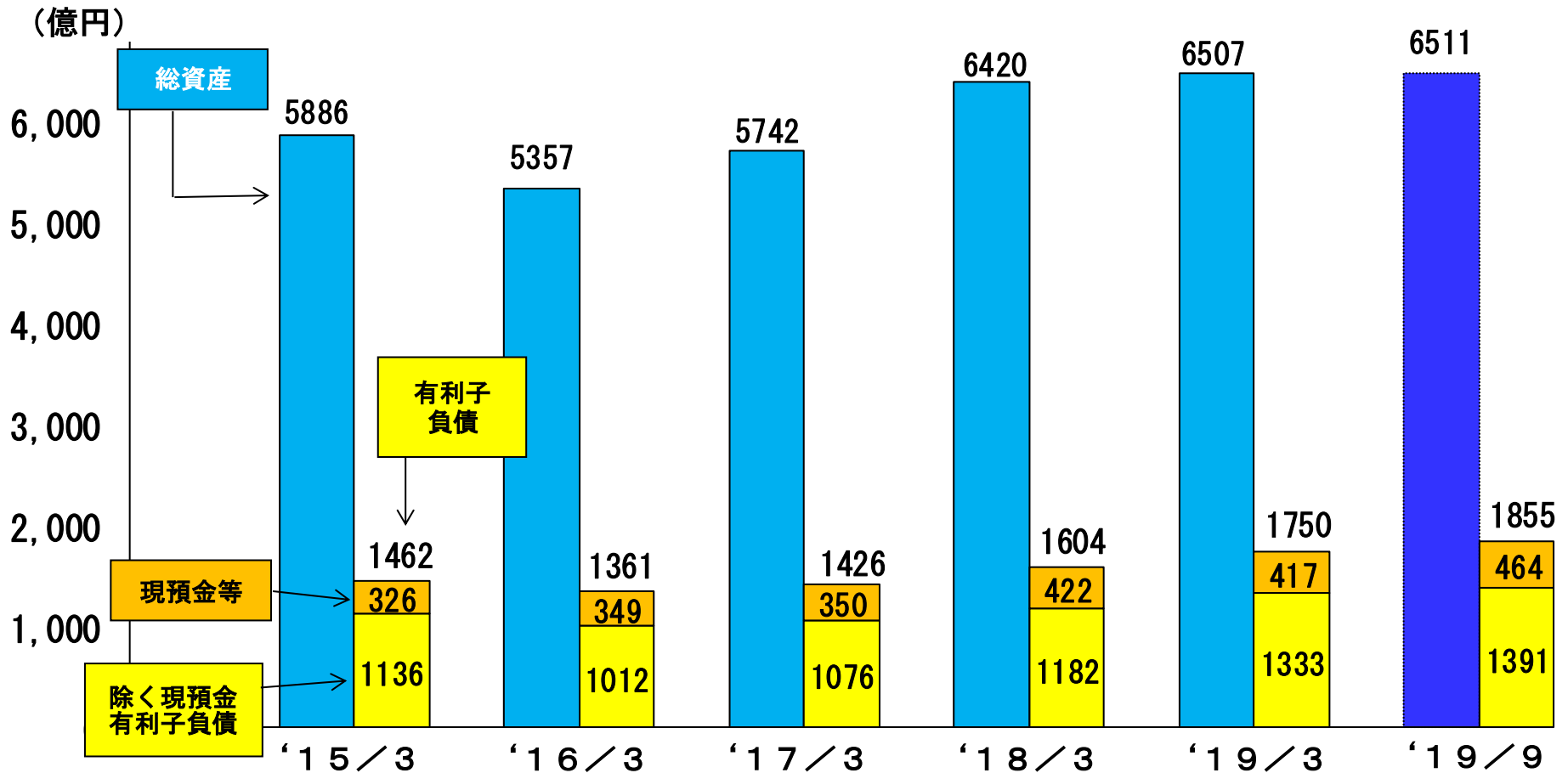
# ■ 19/4~9 経常利益・当期純利益について

(億円)

<b>営業利益</b>	<b>137</b>
<b>営業外収益・費用</b>	<b>0</b>
<b>経常利益</b>	<b>137</b>
<b>特別損益</b>	<b>38</b>
<b>法人税ほか</b>	<b>▲62</b>
<b>当期純利益<sup>(※)</sup></b>	<b>113</b>

※ 親会社株主に帰属する四半期純利益

# ■ 総資産、有利子負債、D/Eレシオ

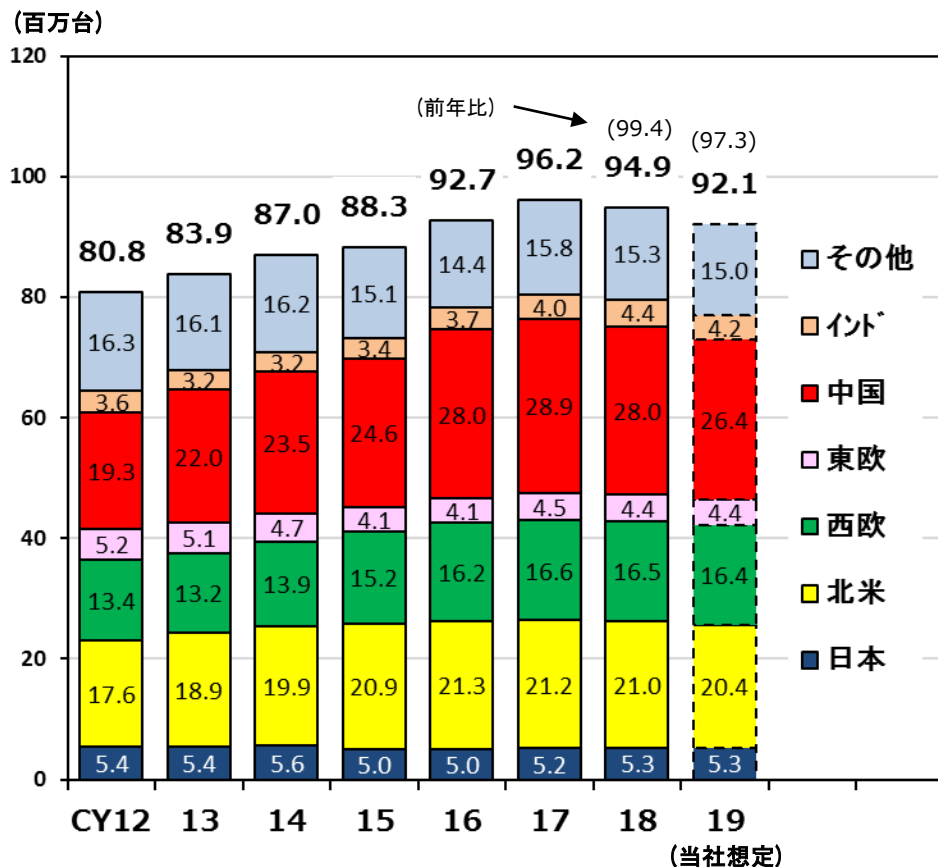


	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	19/9
ROA	3.8%	4.5%	4.8%	5.9%	5.3%	4.2%
D/E	0.57	0.58	0.55	0.56	0.61	0.63

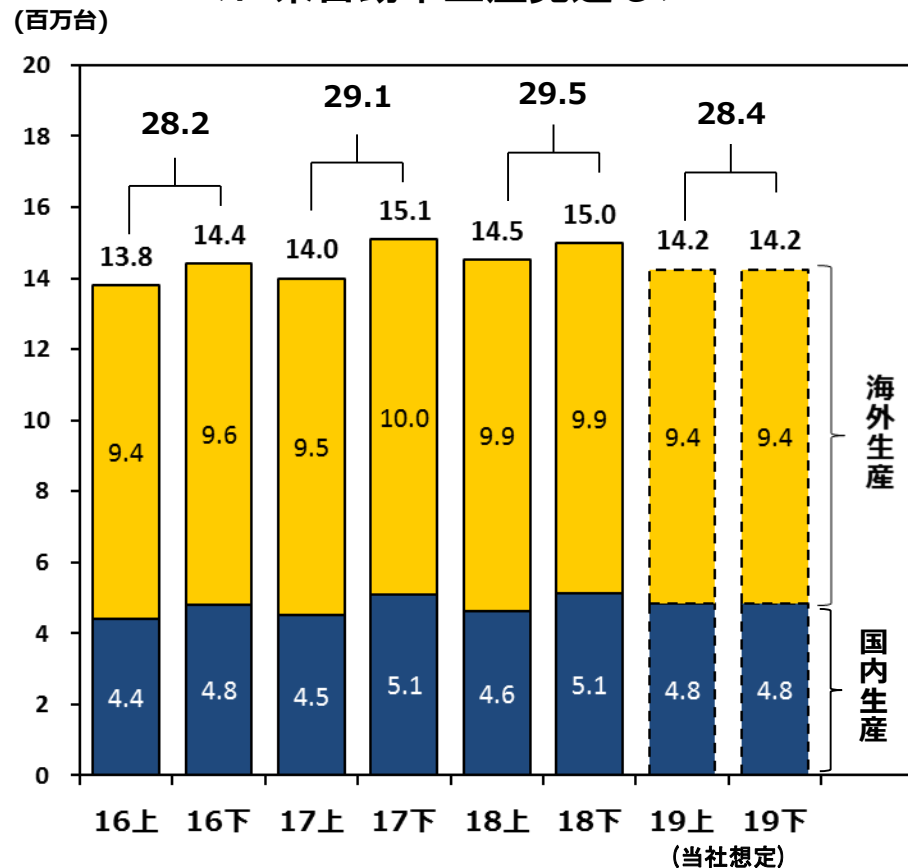
# 2020年3月期 通期見通し

# 主要市場の動向<自動車関連需要>

## <世界自動車需要予想>

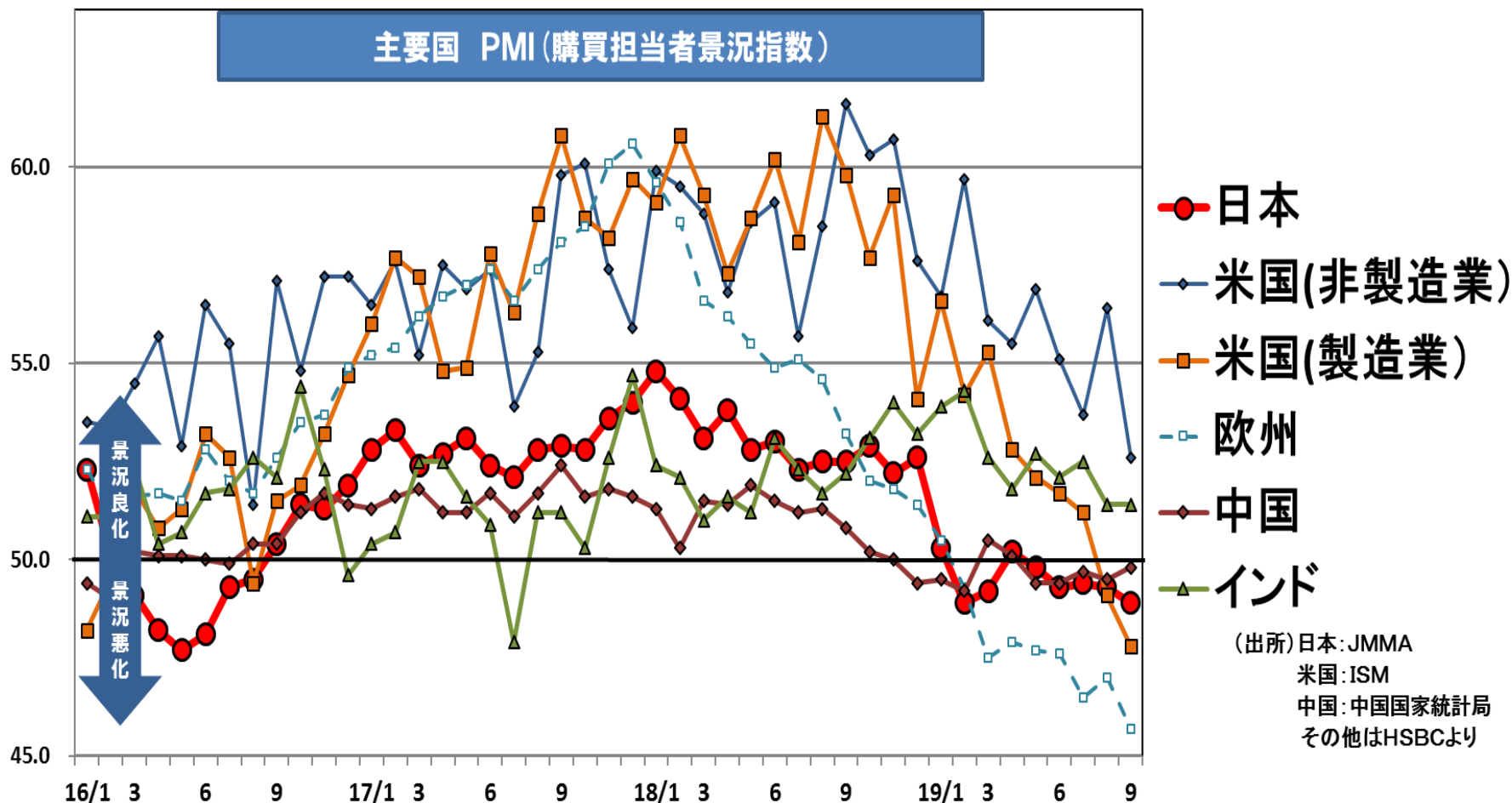


## <日系自動車生産見通し>



- ▶ 世界需要: 北米・中国での大幅減を受け、前年比マイナス
- ▶ 日系生産: 主要国での需要減を受け、前年度比約96%と微減を想定

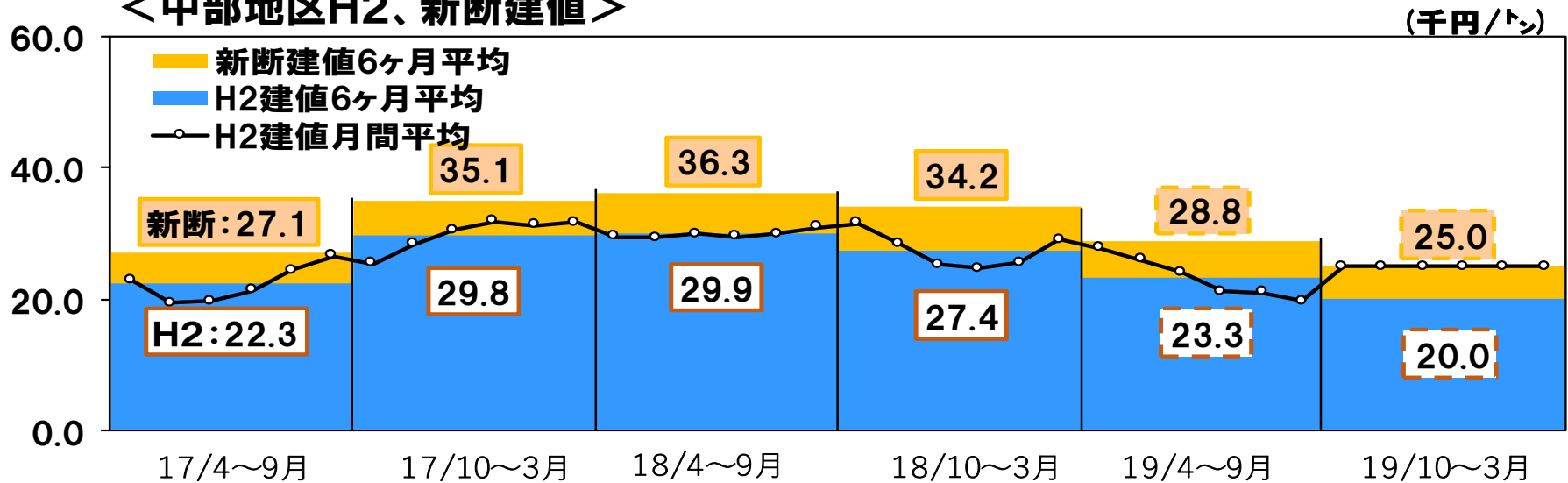
# 主要市場の動向 <産業機械関連需要>



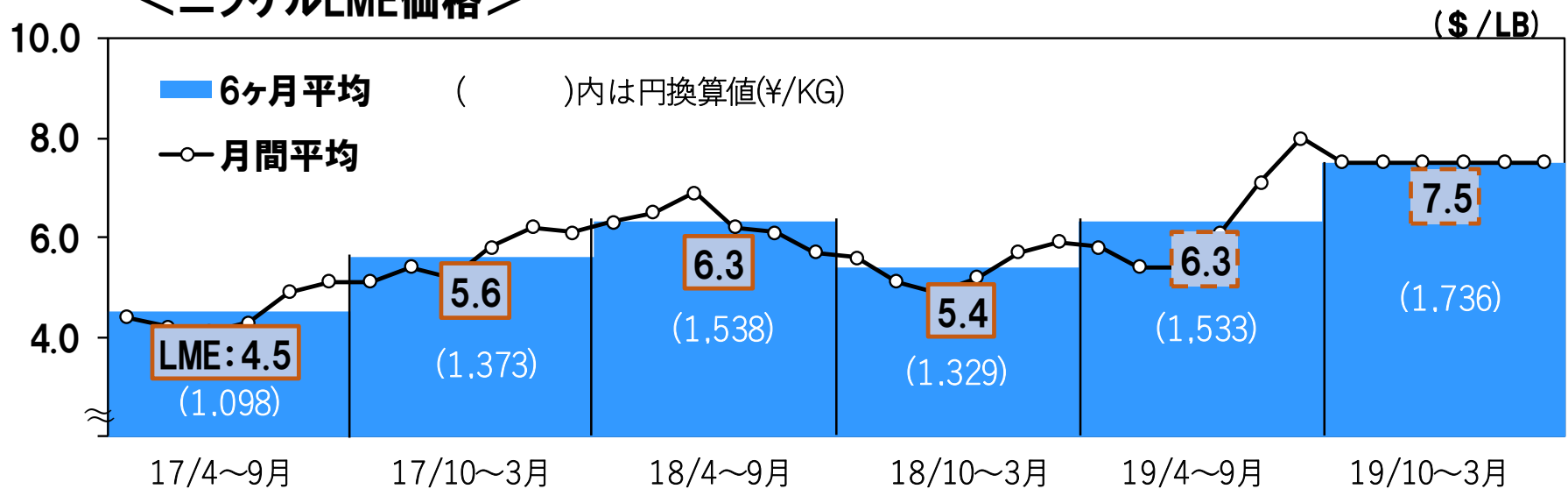
- 世界の景気は、アジアや欧州に弱さがみられるが、概ね横ばい。
- 米中通商問題、地政学リスク、Brexitの行方など景気下振れ要因は注視。

# 原料市況 (鉄スクラップ・ニッケル)

## <中部地区H2、新断建値>



## <ニッケルLME価格>

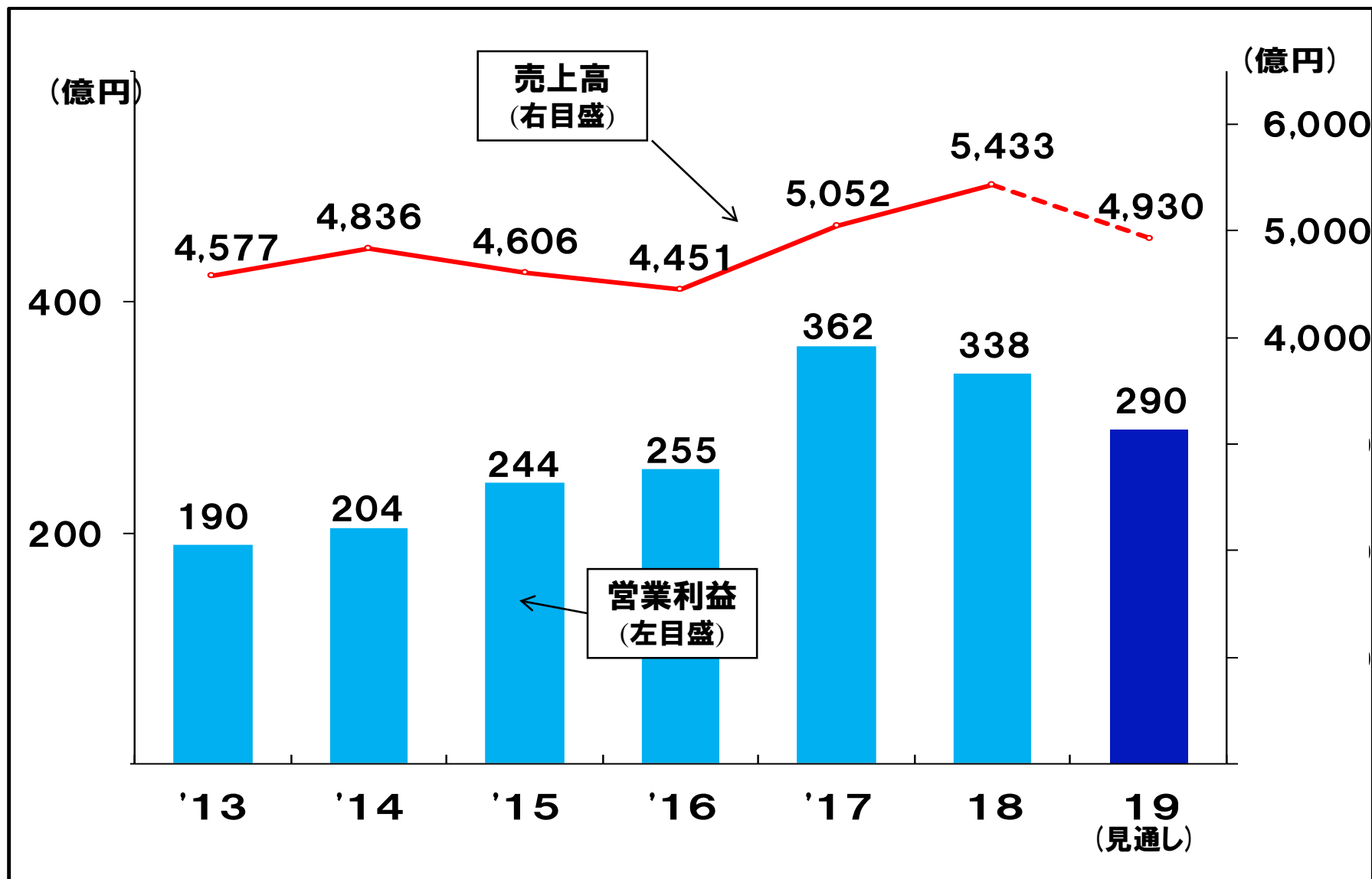


# 19年度 利益計画の前提 (市況)

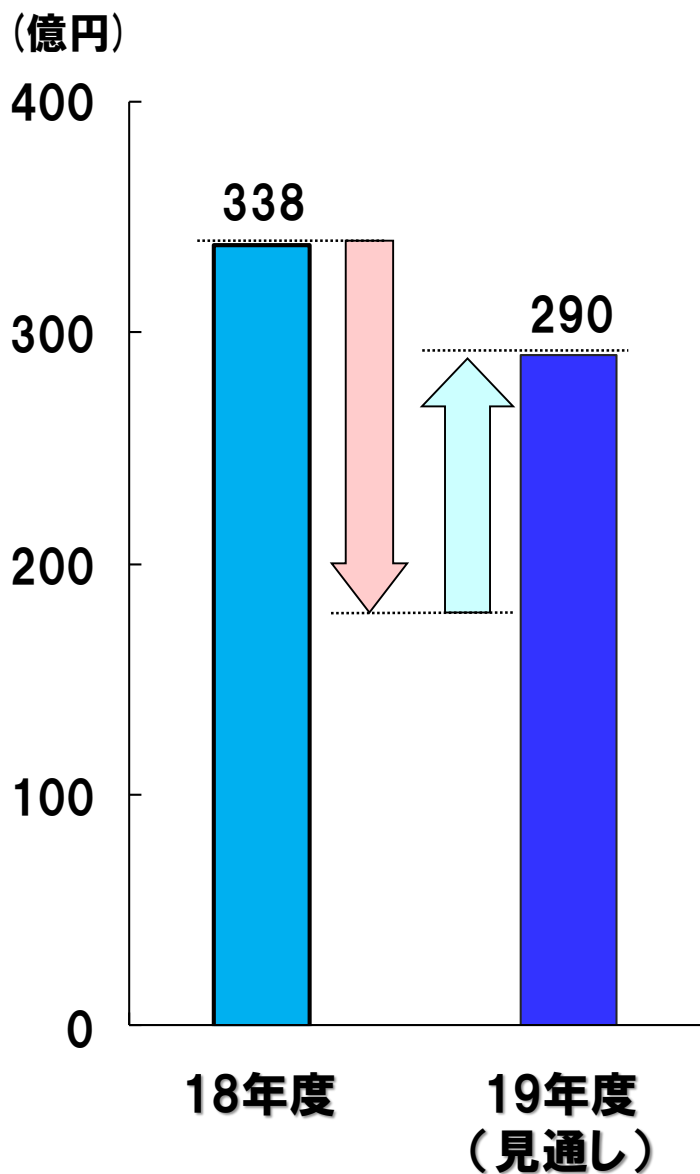
	単位	19/4-9実績 (当初前提差)	19/10-3計画前提 (当初前提差)
<b>鉄スクラップ</b> 上段: 中部H2建値 下段: 中部新断建値	千円/t	23.3 (-4.7)	20.0 (-8.0)
		28.8 (-6.2)	25.0 (-10.0)
<b>ニッケル</b> (LME)	\$/LB	6.3 (+0.8)	7.5 (+2.0)
<b>原油</b> (ドバイ)	\$/B	63.1 (+3.1)	60.0 (±0)
<b>為替レート</b> (TTM)	円/\$	109.6 (-0.4)	105.0 (-5.0)



# 19年度 連結業績見通し



# 19年度 営業利益の変化要因 (前年度比)



18年度営業利益		338	
前年度対比変化	原燃料市況		+97
	数量変化	-109	
	価格変化	-27	
	内容差他	-7	
	変動費	-9	
	固定費	-1	
	新規連結		+8
	合計	-153	+105
19年度営業利益		290 (-48)	

(億円)

# ■ セグメント別売上高・営業利益（前年度差）

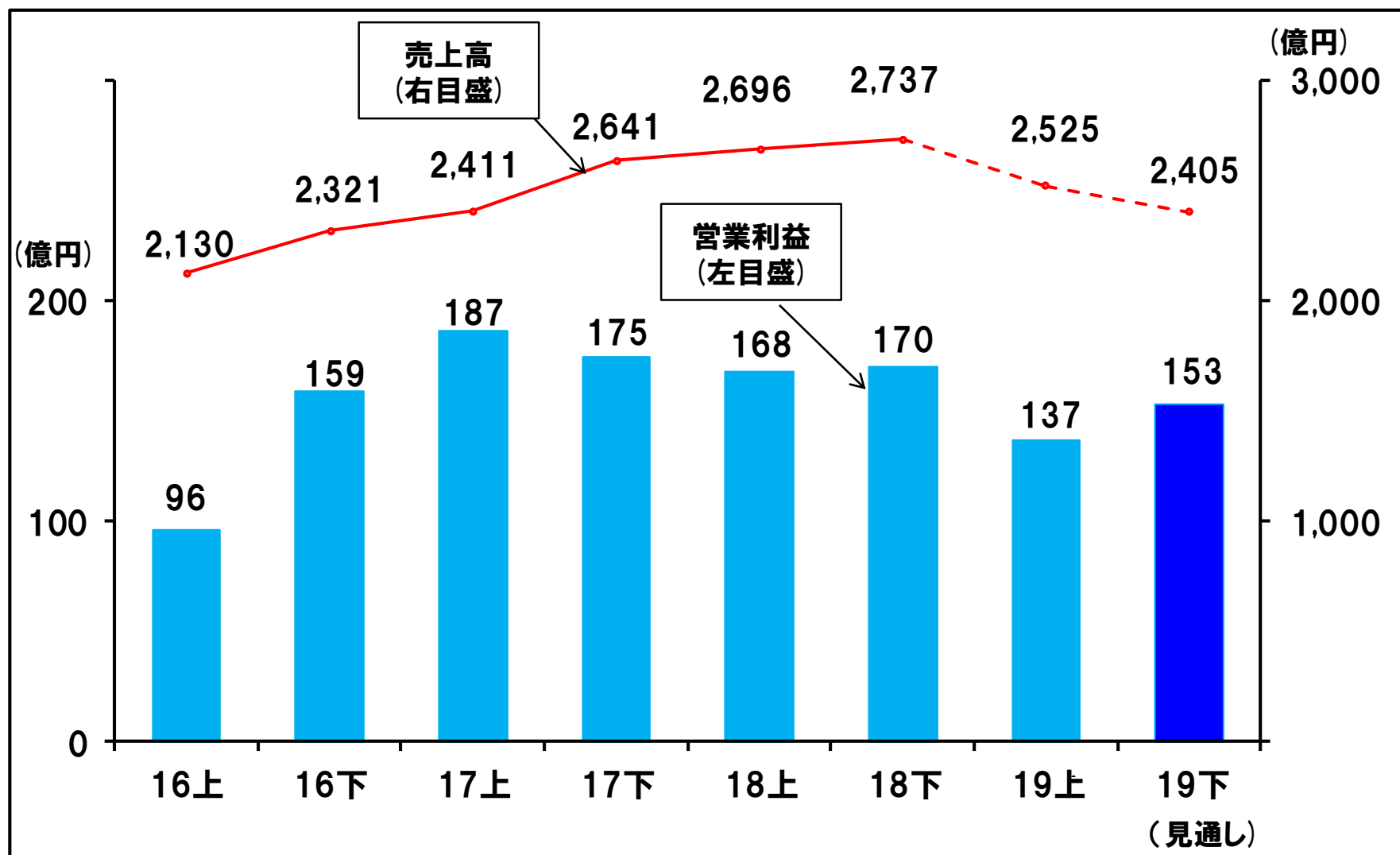
（億円）

		18年度 実績 (A)	19年度 見通し (B)	前年度差 (B) - (A)
特殊鋼鋼材	売上高	2,078	1,870	-208
	営業利益	60	85	25
機能材料・磁性材料	売上高	1,846	1,660	-186
	営業利益	207	145	-62
自動車部品・ 産業機械部品	売上高	1,099	980	-119
	営業利益	23	10	-13
エンジニアリング	売上高	275	250	-25
	営業利益	23	25	2
流通・サービス	売上高	135	170	35
	営業利益	25	25	0
合計	売上高	5,433	4,930	-503
	営業利益	338	290	-48

鋼材売上数量（単体）

1,349 千t 1,234 千t -115 千t

# 19年度 連結業績見通し(半期別)



# ■ セグメント別売上高・営業利益（半期別）

（億円）

		19年度		
		4-9 実績	10-3 見通し	通期 見通し
特殊鋼鋼材	売上高	971	899	1,870
	営業利益	32	53	85
機能材料・磁性材料	売上高	847	813	1,660
	営業利益	70	75	145
自動車部品・ 産業機械部品	売上高	499	481	980
	営業利益	6	4	10
エンジニアリング	売上高	124	126	250
	営業利益	15	10	25
流通・サービス	売上高	84	86	170
	営業利益	14	11	25
合計	売上高	2,525	2,405	4,930
	営業利益	137	153	290

鋼材売上数量（単体）

625 千t

609 千t

1,234 千t

# 19年度 経常利益・当期純利益について

(億円)

<b>営業利益</b>	<b>290</b>
<b>営業外収益・費用</b>	<b>0</b>
<b>経常利益</b>	<b>290</b>
<b>特別損益</b>	<b>38</b>
<b>法人税ほか</b>	<b>▲113</b>
<b>当期純利益<sup>(※)</sup></b>	<b>215</b>

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

# ■ 配当について

	18年度		19年度(見通し)	
	中間期	通 期	中間期	通 期
経常利益 (億円)	176	343	137	290
当期純利益 ※(億円)	108	212	113	215
配当 (円/株)	65.0	130.0	55.0	120.0
配当性向 (%)	25.8	26.2	20.8	23.8

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

# 設備投資等



# ■ 設備投資

## 中期経営計画に沿った設備投資を実行中（主な投資案件）

＜ボトルネック工程改善によるスループット最大化＞

連続鋳造ライン合理化、二次加工能力増強

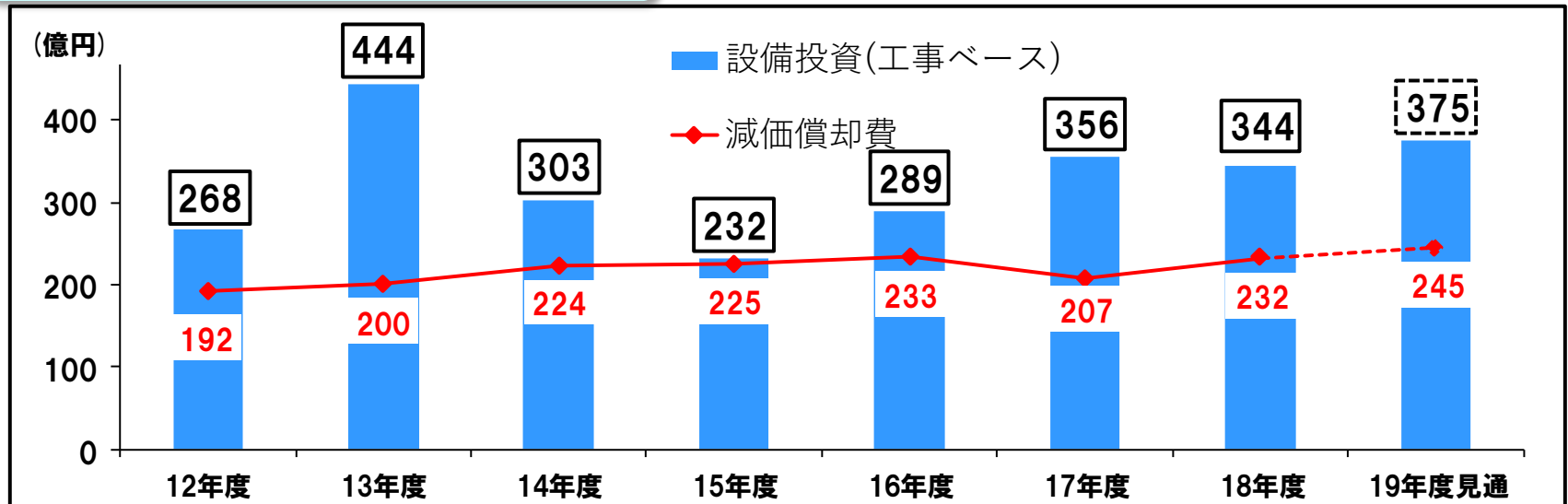
＜需要増への対応・工程能力の向上＞

再溶解設備増強、高級帯鋼製造能力増強 ほか

＜成長製品の新施設(事業所・研究所)設立＞

知多第2工場、中津川研究所、海外(タイ)ステンレス2次加工工場

## 設備投資・減価償却費推移



## ボトルネック工程改善によるスループット最大化

### 連続鋳造ライン合理化

連铸能力向上・取鍋物流整流化  
(ステンレス鋼連続鋳造量15%向上)

⇒8月に鋳造設備工事完了し  
順次操業・品質確認を実行中

- ・投資額 約40億円
- ・稼働時期 2019年8月～



工事完了

### 線材二次加工能力増強

熱処理炉、冷間加工設備の増設  
(製造能力10%向上)

⇒8月に設備据付工事完了し  
順次操業・品質確認を実行中

- ・投資額 約15億円
- ・稼働時期 2019年8月～



工事完了

## ■需要増への対応・工程能力の向上

### 再溶解設備増強

特殊ステンレス鋼・プラスチック金型  
用鋼の清浄度化対応・製造能力拡大

⇒7月に再溶解設備据付工事完了  
順次操業・品質確認を実行中

- ・投資額 約40億円
- ・稼働時期 2019年7月～



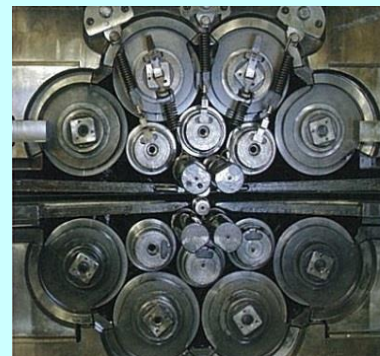
**工事完了**

### 高級帯鋼製造能力増強

熱処理炉増設による  
高合金製造能力増強  
（製造能力約20%引上げ）

⇒知多帯鋼工場 設備据付中

- ・投資額 約15億円
- ・稼働時期 2019年度下期  
（計画通り進行中）



# ■設備投資：高級鋼（特殊ステンレス鋼・粉末製品）

## 特殊ステンレス鋼

### 線材熱処理能力増強

熱処理炉増設による製造能力増強  
（製造能力25%引上げ）

⇒設備設置に向け詳細設計中

- ・投資額 約15億円
- ・稼働時期 2021年度上期  
（計画通り進行中）



## 粉末製品

### 車載用リアクトル向け他 高機能粉末製品拡大

軟磁性粉末 製造ライン増設

⇒8月に設備設置工事完了  
順次操業・品質確認を実施中

- ・投資額 約15億円
- ・稼働時期 2019年8月～



リアクトル用圧縮コア

工事完了

# ■ 設備投資：19年度稼働進捗状況

	工場	1Q	2Q	3Q	4Q
■連続鋳造ライン合理化 (取鋼搬送設備,鋳造設備)	知多工場		完 →		
■二次加工能力増強 (冷間加工設備,熱処理炉)	星崎工場		完 →		
■再溶解設備増強	知多工場	完 →			
	澁川工場		完 →		
■高級帯鋼製造能力増強	知多工場				● →
■高機能粉末製造ライン増設	粉末工場		完 →		
■高性能LED製造ライン増設	滝春 テクノセンター		完 →		

## 特殊ステンレス鋼 二次加工能力増強・物流改善



### 棒鋼二次加工能力増強

熱処理炉、切削加工設備の増設  
(製造能力15%向上)

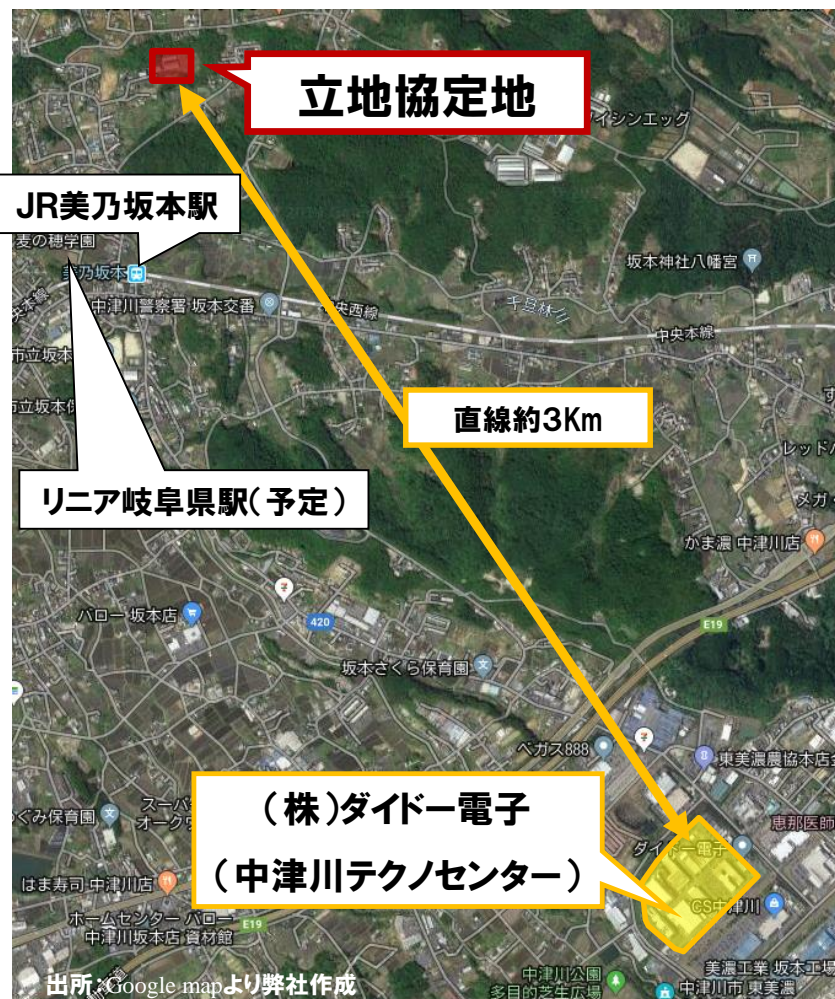
⇒新工場の土地・建物を取得  
設備設置に向け詳細設計中

- ・投資額 約30億円
- ・稼働時期 2020年度より順次  
(計画通り進行中)



# 中津川研究所設立

## 磁石事業の拡大・開発力の強化



### 中津川研究所設置

(株)ダイドー電子との中津川地区  
一体運営で開発力を強化

⇒中津川市と立地協定を締結  
(10月25日)

・投資規模 約15億円



HEV駆動モーター用磁石：重希土類完全フリー磁石

## ポートフォリオ改革

## 特殊ステンレス鋼 二次加工拠点新設



## Daido Shimomura Steel Manufacturing (Thailand) Co., Ltd. 設立(19/8)

**事業内容: 冷間引抜き棒鋼の製造・販売、倉庫事業**

- ・所在地 タイ王国チョンブリ県ピントン工業団地  
Daido Steel (Thailand) Co., Ltd.敷地内(敷地面積10,000㎡)
- ・生産能力 1,000トン/月
- ・稼働時期 2021年4月(予定)



## CSR報告書2019を発行(19/9)



### <特集>

1. 大同特殊鋼の生物多様性への取り組み  
**「生命(いのち)のつながりを守るために」**
  - ・北海道浜頓別町「クツチャロ 自然の森だいでう」について
  - ・地域社会とともに取り組む生物多様性の保全について ほか
2. 大同特殊鋼の循環型社会への取り組み  
**「限りある資源を大切にするために」**
  - ・鉄資源循環を担う電気炉
  - ・炉体旋回式電気炉STARQ<sup>®</sup>について ほか

<https://www.daido.co.jp/csr/data/report.html>

# Fact Book

# Fact Book 業績のハイライト

連結

(百万円)

	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	14/9	15/9	16/9	17/9	18/9	19/9
売上高	483,633	460,577	445,122	505,219	543,255	238,917	233,832	213,010	241,119	269,643	252,476
営業利益	20,408	24,432	25,513	36,218	33,815	8,664	10,757	9,643	18,726	16,752	13,711
経常利益	21,729	25,108	26,373	36,130	34,343	9,670	11,431	9,023	18,320	17,569	13,711
当期純利益	10,886	6,746	16,386	23,920	21,182	4,116	2,037	5,363	11,890	10,759	11,257
研究開発費	5,300	5,766	6,206	5,419	5,638	2,671	2,716	3,158	2,770	2,788	2,896
設備投資額(計画)	20,600	28,300	32,800	38,600	37,200	10,900	16,100	15,800	20,300	18,800	15,100
設備投資額(工事)	30,295	23,205	28,940	35,605	34,413	13,967	9,241	15,791	14,899	15,027	22,092
減価償却費	22,436	22,454	23,275	20,740	23,171	10,650	11,039	11,087	10,023	11,453	12,022
金融収支	719	949	904	995	1,606	396	541	422	429	584	656
総資産	588,590	535,675	574,169	642,021	650,697	568,193	567,439	523,304	614,828	661,998	651,112
自己資本	256,022	232,832	259,851	284,435	285,508	237,892	250,255	231,600	274,221	291,948	293,276
有利子負債	146,208	136,114	142,599	160,352	174,998	146,470	146,461	133,172	157,201	174,928	185,536
従業員数(人)	10,855	11,040	11,498	11,873	12,421	10,927	11,126	11,574	11,843	12,559	13,775
ROA (%)	3.8	4.5	4.8	5.9	5.3	3.4	4.0	3.4	6.2	5.4	4.2
ROE (%)	4.5	2.8	6.7	8.8	7.4	3.5	1.6	4.6	8.9	7.5	7.8
連結子会社数	34	36	34	36	38	33	35	35	36	38	65
(持分法適用会社外数)	( 6)	( 6)	( 6)	( 6)	( 6)	( 6)	( 6)	( 6)	( 6)	( 6)	( 9)
連単倍率(倍)											
売上高	1.6	1.6	1.7	1.6	1.6						
経常利益	1.8	1.6	1.5	1.7	1.4						
当期利益	2.5	1.2	1.1	1.6	1.3						

\*減価償却費は長期前払費用含まず。当期純利益は15年度以降、親会社株主に帰属する当期純利益

# Fact Book セグメント別売上高・営業利益

連結

<新セグメント(12年4月～)>

(億円)

		15/3	16/3	17/3	18/3	19/3
特殊鋼鋼材	売上高	1,891	1,705	1,631	1,868	2,078
	営業利益	32	75	58	65	60
機能材料・磁性材料	売上高	1,618	1,553	1,485	1,708	1,846
	営業利益	135	123	174	222	207
自動車部品・ 産業機械部品	売上高	994	997	975	1,063	1,099
	営業利益	10	13	▲5	30	23
エンジニアリング	売上高	229	261	239	249	275
	営業利益	17	21	12	18	23
流通・サービス	売上高	104	90	121	164	135
	営業利益	10	12	16	27	25
合計	売上高	4,836	4,606	4,451	5,052	5,433
	営業利益	204	244	255	362	338

(億円)

		14/4-9	14/10-3	15/4-9	15/10-3	16/4-9	16/10-3	17/4-9	17/10-3	18/4-9	18/10-3	19/4-9
特殊鋼鋼材	売上高	951	940	859	846	780	851	903	965	1,020	1,058	971
	営業利益	6	26	21	54	26	32	48	17	21	39	32
機能材料・磁性材料	売上高	787	831	807	746	711	774	811	897	927	919	847
	営業利益	67	68	63	60	75	99	108	114	114	93	70
自動車部品・ 産業機械部品	売上高	492	502	494	503	467	508	517	546	554	545	499
	営業利益	4	6	8	5	▲16	11	11	19	11	12	6
エンジニアリング	売上高	107	122	132	129	115	124	105	144	126	149	124
	営業利益	3	14	10	11	3	9	7	11	8	15	15
流通・サービス	売上高	52	52	46	44	57	64	75	89	69	66	84
	営業利益	7	3	6	6	8	8	13	14	14	11	14
合計	売上高	2,389	2,447	2,338	2,268	2,130	2,321	2,411	2,641	2,696	2,737	2,525
	営業利益	87	117	108	136	96	159	187	175	168	170	137

## (注記)

**本資料に記述されております業績見通し等の数値につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいております。**

**今後発生する状況の変化によっては異なる業績結果となることも予想されますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えて頂きますようお願いいたします。**

**また今後予告なしに予想数字が変更されることがあります。本資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、各自の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、弊社は何らの責任を負うものではありませんのでご了承ください。**